

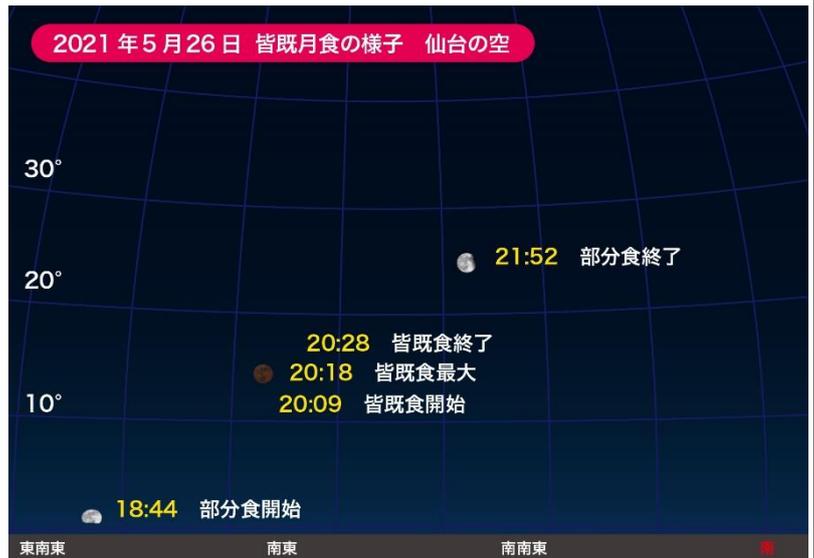
月食について

- 前回仙台で見られた皆既月食 2018年1月31日／観察条件◎
- 今回の皆既月食** **2021年5月26日**／観察条件△
- 次回仙台で見られる部分月食 2021年11月19日／観察条件△
- 次回仙台で見られる皆既月食 2022年11月8日／観察条件◎

○今回の仙台での皆既月食の時刻

	時刻	高度(°)
月の出	18:41	-
部分食 開始	18:44	0.3
皆既食 開始	20:09	13.0
皆既食 最大	20:18	14.2
皆既食 終了	20:28	15.6
部分食 終了	21:52	24.8

今回の月食は南東の低い空で見られるため、周りに高い建物が少ない見通しの良い場所で観察するのがおすすめです。



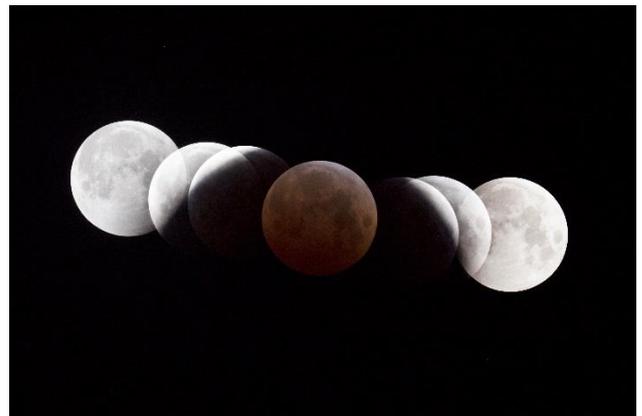
観察のポイント

① まずは肉眼で観察しよう

月食の時間中、月が見える場所であれば肉眼でどこでも観察可能です。月が欠けていく経過に注目しましょう。

② 皆既月食中の月の色に注目しよう

皆既月食の間、月は全く見えなくなるわけではなく、少し赤みがかかったような色で暗く見えます。これは、夕焼けの時に太陽が赤くなるのと同じ原理で、太陽の光が地球の大気を通過するとき青い光は散乱され、通過した赤い光だけが回りこんで月を照らすためです。皆既月食中の月の明るさや赤さの度合いは、その時の地球大気の状態で変化するため皆既月食ごとに異なります。今年の皆既月食中の月はどんな色に見えるのでしょうか。



③ 星空の変化に注目しよう

皆既月食中には、月明かりで見えなかった星たちが見えてきます。まわりの星空の変化にも注目してみましよう。

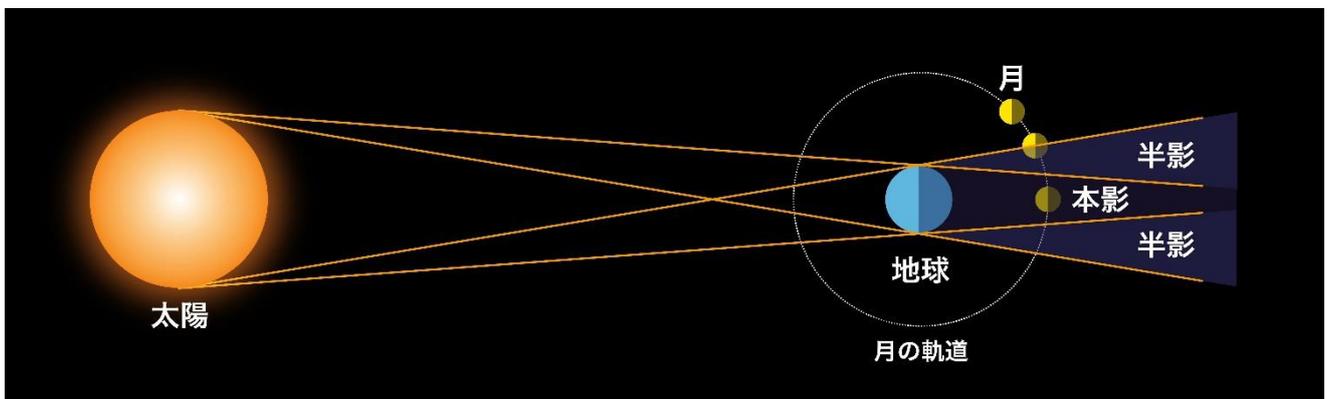
④ 双眼鏡や望遠鏡で見よう

双眼鏡や望遠鏡で月を見ると、より詳しい色や明るさの変化、影の様子を観察できるでしょう。



月食ってなに？

「月食」とは、太陽・地球・月の順に一直線に並び、地球がつくる影に月が入り込む現象です。地球の影に月が入ると、月が暗く見えたり欠けたように見えたりします。



地球がつくる影には、濃い部分の本影と、薄い部分の半影があり、月がすべて本影に入ると「皆既月食」となります。

本影に月の一部分だけが入ると「部分月食」となり、月が半影だけを通過していくものは「半影月食」と呼びます。今回は月がすべて本影に入る「皆既月食」となります。

